

# 2050年、北九州市は どんなまちになっているんだろう?!



## 洋上風力発電から広がる まちの未来をつくります

再生可能エネルギーの切り札として期待されている洋上風力発電。若松区響灘で、風車の積み出しや部品の製造、運用保守など関連するさまざまな産業が集積する拠点づくりを進めます。

洋上風力発電関連産業のうち全体の約4割を占める運用保守は、電気を安全に絶え間なく供給するために必要不可欠なものです。これからも、持続可能な社会をつくるため使命感を持って取り組んでいきます。

㈱北拓 北九州支店 朴 仕益さん



## 水素エネルギーを「つくり」「はこび」「ためて」「つかう」取り組みを進めます

水素を工場や自動車、船などの燃料として利用すれば、石油や石炭などと違い二酸化炭素を出しません。水素は太陽光などの再生可能エネルギーから作ることもできます。水素を作り、活用する拠点の整備を行い、環境に配慮しながら産業の活性化につなげます。

当社は、2024年に水素などで動く、世界初の電動船を運航し、2050年より前に二酸化炭素の排出ゼロを実現します。「科学とアートの融合」をテーマとする海上情報発信基地として、また、市民の皆さんの学び・交流の場として活用されることを目指しています。

㈱MOTENA-Sea 廣瀬 華子さん



電動船(イメージ図)

## グリーン成長を進める広報・啓発を行います

市民や企業の皆さんの理解と協力を得ながら一体となって「カーボンニュートラル」を進め、環境保全を行いながら社会経済を成長させる「グリーン成長」に取り組めます。そのために、さまざまな広報活動やPRイベントを実施します。



風力発電を学ぶ小学生



エコライフステージイベントでの参加者の「市民脱炭素宣言」

## 市の魅力を国内外に発信する「北九州市特命大使」の皆さんも始めています。

### マイボトルでゼロカーボン!

〈スポーツ大使〉  
プロ野球選手 今永 昇太さん  
2022年6月 ノーヒットノーラン達成



©YDB

コーヒーなどを飲む時は、使い捨てプラスチック容器を使用せず、マイボトルを利用しています。コンビニでもマイボトルを使って飲み物を購入しています。環境のためだけでなく、日々の節約にもつながり、一石二鳥だと思います。

### 旬の食材、地元食材でゼロカーボン!

〈観光大使〉  
天寿し天野 功さん  
2022年11月 農林水産省  
「料理マスターズ」ブロンズ賞受賞



先代が考案した、塩とかぼすで一貫を仕上げる独自の寿司を通して、地元の食材の価値を高めています。

※地元食材を使用することで、輸送の際に排出される二酸化炭素などを減らすことができます。

### リユースでゼロカーボン!

〈スポーツ大使〉  
パラアーチェリー選手  
重定 知佳さん  
2022年10月 全日本ターゲット  
アーチェリー選手権ベスト32  
(リカーブ部門でパラ女子選手として唯一出場)



私はアーチェリーの練習時に着るジャージやTシャツなどをたくさん持っています。トレーニングをして身体が大きくなり、サイズが合わなくなった服や、買ったものの着なくなった服は、後輩に譲ってリユースしています。